

9時30分南街公民館集合

参加者名簿次第(本日の流れ確認)当日の配布資料

講師 警視庁東大和警察署 生活安全課 防犯アドバイザー 鈴木 仁志様
役割

司会 (x x さん)

受付 (x x さん、x x さん)(配布資料)

カメラマン (x x さん) 終わりの挨拶(x x さん)

サポート (x x さん、x x さん)

参加者の詳細は以下になります。

性別 男性 2人 女性 10人 合計 12人

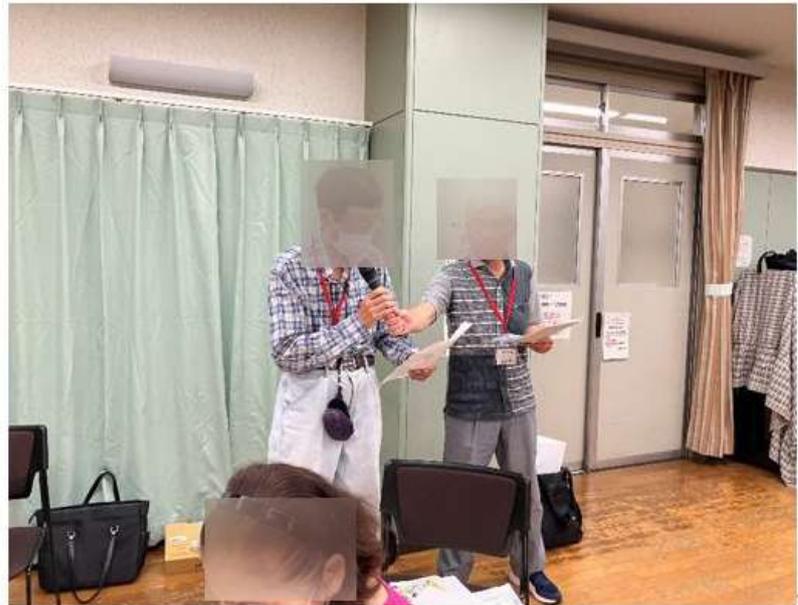
配布資料 「地域交流の場ぽつぽつ 悪質商法から身を守る編」(次第)
「第2層協議体「N・S・Cぽつぽつ隊」とは？」
「特殊詐欺犯罪被害防止決まり手 10」
「地域交流の場ぽつぽつ 7月22日の案内チラシ」
「東大和市防犯機器等導入う費補助事業の実施について」
「アンケート」

今回より、スタッフ証を使用します。
誰から見ても、参加者とスタッフが
分かるようにしました。



実際の状況を報告致します。
全体の様子





高田さんの進行で会を進めます。

今回も初めての参加される方は4名でした。

この会の目的や経緯、第2層協議体について司会より説明頂きました。今回3回目であり、この会の目的が一人でも多く伝わればと思います。

本日も講師を務めるのが、警視庁東大和警察署生活安全課防犯アドバイザー鈴木仁志様になります。

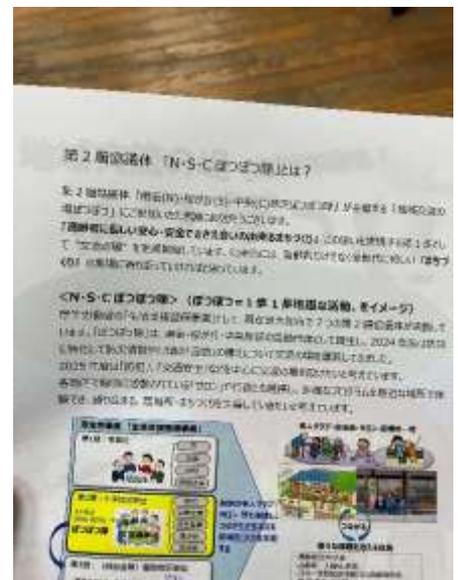
今回のテーマは『悪質商法から身を守る』になります。

東大和市では今年の1月から22件、8900万円の被害額が出ているそうです。未だに「オレオレ詐欺」が

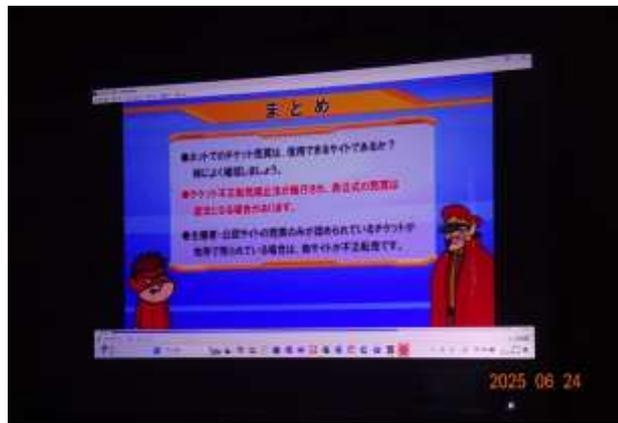
無くなりません。かかってくる電話番号の末尾が「110番」も多いそうです。知らない番号には電話を取らないでと注意喚起がありました。在宅中でも「屋根が曲がっています」

「無料で直せますよ。」等の点検商法、「ウォーターサーバーを売りに来る」訪問販売。

「ワンクリック詐欺」等のネット詐欺。他には「Fx 投資詐欺」「持続化給付金」「特別低額給付金」「催眠商法」も存在している。参考事件として紹介された。



今回も警察関係者が所持しているDVDでの学習していきます。



↑DVDになります。今回はアニメでの説明でした。楽しい内容で、笑いもあり良い雰囲気になりました。

チケット購入等のネット詐欺の内容でした。PCやスマホを扱う内容であり、参加者にとって内容理解が難しいのでは？と感じました。

前回同様気付くと、自然と参加者同士の意見交換になっていました。

防犯機器の設置について、東大和市の補助事業の実施についての案内が高田さんから説明がありました。



東大和市 防犯機器等導入費補助事業の実施について

東大和市では、住者への侵入盗被害の防止や、物価の高騰を踏まえた対策として、市内の協力店が、通常価格から補助額を控除した額で防犯機器等の販売・設置を行う補助事業を実施します。

<p>■実施期間</p> <p>令和7年6月16日（月）から 令和8年2月27日（金）まで（※）</p> <p>※期間内であっても市の予算上限に達した場合、事業終了となります。あらかじめご了承ください。</p>	<p>■補助（控除）額</p> <p>機器等の購入・設置金額の4分の3 （千円未満切り捨て） （上限額：3万円/世帯）</p>
<p>■補助対象機器等</p> <p>①防犯カメラ（屋外用） ②カメラ付きインターホン ③人感センサーライト ④防犯フィルム</p>	<p>■購入者の補助対象要件</p> <p>■補助対象となる協力店</p> <p>補助対象要件及び事業協力店については、市ホームページをご覧ください。</p>

市役所での手続き不要！
購入時割引だから簡単！

（市ホームページ）

本事業の詳細・事業協力店などは、市ホームページをご覧ください。 →

補助対象機器は「防犯カメラ」「カメラ付きインターホン」「人感センサーライト」「防犯フィルム」の4点になります。補助の上限額は3万円です。

手続きの流れは↓になります。

手続きの流れ

- 1 購入等希望者（市民）は、市内の協力店に連絡し、機器等や設置の打ち合わせをする。
- 2 協力店は、必要に応じ、現場確認をする。
- 3 購入等希望者は協力店からもらう申込書を記入する。免許証やマイナンバーカード等を提示し、本人確認を行う。
- 4 協力店は、申込に基づき防犯機器等の販売・設置を行う。
- 5 完了後、購入者は、補助率3/4が控除された額を協力店に支払う。

問合せ 東大和市 市民生活部 防災安全課 042-563-2111（内線1352・1353）

防犯機器について、参加者から質問が挙がりました。

どんな機器を設置したら良いのか？

防犯アドバイザーの鈴木氏は「防犯カメラ(デモ品)」と説明ありました。

2000円と手頃な値段で設置できるので、鈴木氏の自宅には必要箇所4か所に設置してあるとの提案していました。「防犯カメラ」は高額なので、デモ品でも十分な効果があるそうです。



最後、x x氏より締め挨拶を頂きました。

4月から「防犯」をテーマに地域交流の場を開催してきました。

最近気になる事として、交通ルールの件がある。歩道は歩行者が優先。自転車で移動する際は、歩行者の気持ちを考える事が大事です。自転車側は歩行者を追い越すときは、ベルを鳴らすのではなく「後ろ通ります」等、声かける等の配慮が必要と説明がありました。

最後に参加者へのお礼とアンケートの記入のお願いをしました。

アンケートには「協力依頼」の記載があり「協力依頼」の詳細を補足説明しました。

今回新たに3名の参加者が「協力」頂けると手を挙げて頂きました。

引き続き「地域交流の場」の周知をしていく事を説明しました。



アンケート集計の結果。

参加者12名に対しアンケート回収数は9枚(男性2枚、女性7枚)。

◎住所の内訳は、南街：6名 向原：1名 未記載：2名

◎次回の企画自転車事故削減方法について聞きたい内容を教えてください。

自転車運転：3名　小学校の登下校：2名　免許返納について：2名
車椅子への対応：0名　その他：0名

◎自由懇談の時間

満足：3名　普通：5名　やや不満：1名

◎今回の企画で感想や印象に残ったことがありましたらご記入下さい。

- ・防犯グッズを知りたい。一般的に何を購入したら良いか？
- ・準備が悪い。ビデオが若者向け。
- ・公務員(警察官)の方が詐欺にかかる人が多いとの説明。どうして公務員の方が多いのか不思議です。
- ・自転車の乗り方について大変良かった。

◎「地域交流の場ぽつぽつ」のお手伝い(チラシ配布)が出来る方を募集しています。

ご協力いただける方、宜しければお名前・連絡先をご記入下さい。

結果。新たに3名の方にご協力頂ける事が出来ました。

今回第3回目。常連の参加者が出来始めました。

今回の「防犯」をテーマの動画は「若者向け」との印象でした。

アンケート結果により「防犯グッズ」「交通ルール」が参加者には関心があるのでは？
と感じております。

次回のテーマが「交通事故削減方法を学ぼう」です。参加者の関心のあるテーマであり
充実した学習になる事を期待します。

今後も地域交流の場ぽつぽつ」での交流会が盛んになることを目指していきます。